



The Star in the West

東京西ワイズメンズクラブ会報

THE SERVICE CLUB FOR THE YMCA

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-NISHI(03)3202-0342

c/o TOKYO YMCA YAMATE CENTER. 2-18-12 NISHIWASEDA, SHINJUKU-KU, TOKYO 169-0051, JAPAN

- 国際会長主題 「信念、愛、行動」
- アジア会長主題 「信念と愛を持って行動しよう」
- 東日本区理事主題 「ワイズのらしさ再発見」
- あずさ部部長主題 「垣根を低くし、活発な活動を」
- 東京西クラブ会長主題 「居心地の良いクラブでワイズライフを楽しもう」

2026年6月号

NO 597

ある日を他の日よりも尊ぶ人もいれば、すべての日を同じように考える人もいます。

ローマの信徒への手紙14章5節

今年度を振り返って

神谷 幸男

2026年も早6月になりました。年度末です。今年度を振り返って見ました。

高齢化が進み、活動の低迷も避けられない状況でしたが、毎月の例会は活発に行われました。特に昨年度に引き続き、東京武蔵野多摩クラブ及び東京たんぽぽ Y サクラブと全て合同で行われましたので内容も充実していましたし、皆さん健康にも恵まれて元気出席され平均年間出席率も90%を上回ることもできました。

東京 YMCA 国際ホテル専門学校私費留学生を支える奨学金贈呈も、該当者1人でしたが行うこともできました。

チャリティラン、その他のイベントにもできるだけ参加しました。また、東日本区への諸献金も

全項目について額こそ少ないでしたが捧げることができ、東京西クラブとしてはまずまずの生成期であったと自負してよいかと思っています。

次年度においては東京ワイドウエストクラブとして支援団体も増え、支援活動もますます盛んになれば嬉しいと思います。その他合併による相乗効果を期待したいと思います。

更に近年停滞気味であった会員増強にも弾みがつき、ワイズライフも一層楽しいものとなるでしょう。



バナーが決まりました

「東京ワイドウエストクラブ」のバナーデザインが決まりました。たんぽぽの葉の中にワイドウエストを取り囲むように武蔵野の森、たんぽぽの綿毛が空に飛び立つイメージ、私たちも心新たに飛び立ちます。

クラブ役員

- 会長 神谷 幸男
- 副会長 本川 悦子
- 書記 村野 繁
- 会計 篠原 文恵
- 担当主事 波々壁 賢

5月の記録

在籍者数	11人	武蔵野多摩	4人	ニコニコ	0円
出席者数	8人	たんぽぽ	3人	クラブファンド	0円
メーキャップ	3人	ビジター	1人	ファンド残高	0円
出席率	100%	ゲスト	0人	ホテル校ファンド	39,750円
ZOOM参加	0人	出席者合計	16人	ホテル校残高	93,858円

6月合同例会のご案内

強調テーマ： YMCAサポート、評価

今年度最後の3クラブ合同例会です。そしてまた、東京西クラブの最後の例会です。と言ってもいつもと同じ感覚で特別な感慨も希薄な様な。2つの贈呈式と大事な総会と盛り沢山。

ネパールの話も楽しみ。是非参加して新クラブの活躍を誓い合ひましょう。

日時：6月18日(木) 18:30~20:30

会場：東京YMCA山手センター 303号室

会費：1,500円

HAPPY BIRTHDAY

23日 渡辺 大輔 29日 羽賀 伸子

受付：小原、篠原、山口
司会：小原史奈子

開会点鐘 東京たんぼぼ会長・藤江喜美子
ワイズソング・モットー 一同

聖書朗読・祈祷 司会者

ゲスト・ビジター紹介 3クラブ会長

留学生奨学金贈呈式 東京西会長・神谷 幸男

留学生スピーチ CHHANTYAL DIPA

(チャンタル ディパ)さん(ネパール出身)

スペース▽さんかくへ支援金贈呈

東京たんぼぼ会長・藤江喜美子

会食

総会

ハッピーバースディ 3クラブ会長

ワイズ・YMCA報告 各担当

ニコニコ 一同

閉会点鐘 東京西クラブ会長・神谷 幸男

—5月事務会報告—

日時：5月28日(木)

16:30~17:50

会場：阿佐谷地域区民センター

出席者：石井、神谷、河原崎、
篠原、本川、

<報告事項>

◇5月合同例会報告

◆予定卓話者がYの都合で来会
できず、急遽プログラムをメン
バースピーチに変更した。

◆当日の欠席者、大野・村野絢・
吉田各氏のメーキャップ：5月
14日開催の東京西クラブ設立
50周年の集いに出席

<会計報告>

◆5月度通常・ファンド各会計承
認

◆設立50周年の集い・会計報告
承認

<協議事項>

・2026-2027年度西グループ(仮
称)の役割分担：

下記神谷提案に対し、結論に至
らず。

仮称ディレクター：本川

仮称ディレクター補：村野繁

仮称会計係：本川

仮称ブリテン編集係：村野繁

仮称ブリテン製作係：篠原

(書記代理・神谷幸男)



—5月合同例会報告—

5月21日(木)山手センターで
の5月合同例会では、当初、吉岡
由美子さんによる卓話を予定し
たが、事情によりメンバースピ
ーチに変更。お互いを知る目的で、
趣味や生活に焦点を当て、1人5
~7分程度を目安に実施。

健康状態や趣味の話、生活習
慣、自己研鑽と楽しみ、終活、地
域参加経験、ホテルなど各種専門
学校生・留学生の今後の問題な
ど、話題は多岐に広がり、ゆっく
り発言する機会がなかったメン
バーの生の話が聞けて、これから
3クラブがまとまって行動する土
台作りとなりました。

山口直樹・渡辺大輔さん(東京
武蔵野多摩)からは、3クラブ合

同推進協議会での決定事項、懸案
事項の説明があり、ZOOM参加で
できないメンバーにも理解できる
機会となったことも良い企画だ
ったと思います。

その他来年度の予算、3クラブ
統合に向け、現状照合と運用方針
のすり合わせを報告。まだまだ時
間は足りませんが、大きく前進し
ている実感が湧きました。

(篠原文恵)

出席者<メンバー>田附・宮内・
山口・渡辺(東京武蔵野多摩)、小
原・藤江・望月(東京たんぼぼ)、
石井・神谷・河原崎・篠原・高嶋・
本川・村野繁・波々壁(東京西)、
<ビジター>堀口廣司(東京むか
で)、<MU>大野・村野絢・吉田
(設立50周年の集い)

東京西クラブ設立 50 周年の集い



東京西クラブ設立50周年の集い

今年の7月に当クラブは設立50周年を迎えます。最初はごく内輪で祝うつもりでしたが、会長研修会で皆様からのお励ましをいただき、急遽お客様と共に思い出をたどる集会にさせていただきました。

WHO コース集の再版と並行して準備を進め、5月14日(木)午後1時から西連合へキサゴンの皆様にもご参加いただき、北は北海道、南は熊本から46人が杉並会館に集いました。

司会は東京たんぼぼの小原史

奈子さんをお願いし、神谷会長の歓迎挨拶に始まり、DBC 代表として京都ウエストの森田恵三さん、東日本区理事の山下真さん、あずさ部長・山口直樹さんから祝辞をいただき、元国際会長・藤井寛敏さんの乾杯発声で会食が始まりました。

本川悦子さんが、50周年にちなみヴァイオリンで「金婚式」を演奏、しばらくの歓談の後、思い出の写真をスライド上映し、数々のシーンを神谷会長がご紹介しました。

記念撮影のあと、移動が困難な方も参加できるよう、同じホール

で簡単な2次会、午後4時の散会の後も、それぞれ歓談が続き、荻窪駅前の居酒屋での3次会に参加させていただきました。

なお、東京武蔵野多摩の渡辺大輔さんにはWHO コース集再版のための文字起こし、パワーポイント編集作業など、会場にも事前打ち合わせに来てくださり、東京グリーンの樋口順英さんには冊子の校正、当日の写真撮影は東京多摩スマイルの田中博之さんに助けていただきました。

そのほか沢山の方々のご支援に心より感謝申し上げます。

(篠原文恵)



「遊歩ノボーダー」 を観て 村野 絢子

時間があるとせつせと東中野の映画館「ポレポレ」に通う夫に「今日は何？」と聞くと、「遊歩ノボーダー」のチラシを「これ」と言って見せてくれた。「私も見たいから行くわ」と決めた。

私自身5月15日に、居間のじゅうたんで滑って腰を痛めた後で、惹かれるものがあったと思う。私の方は幸い骨の1本にひびが入っていただけで、薬とコルセットで自然に治るといわれた。これまで2年間、骨密度を上げる注射をしていたのも効果ありだったのだろう。

20数年続けている朝の散歩、神田川沿いを歩き、塚山公園で朝のラジオ体操をして家に戻る、決ま

ったルートをぼちぼち歩いている。

さて映画ですが、遊歩さんは福島で1956年に生まれた。

生まれつき骨が弱い障害を持っている遊歩さんが幼いころから学びを諦めさせられ、障害や性別による差別排除しようとする社会に怒りを抱えてきた。

ずっと自分の居場所を探している中で「福島県青い芝の会」、米国留学で出会った自立生活運動とフェミニズムそれらすべてを糧に日本初の自立生活センターの設立に尽力し、国際会議に参加し優生保護法を変えるきっかけにもなった。

そして奇跡と感じた妊娠・出産で同じ特徴を持って生まれた宇宙(うみ)ちゃん。彼女は今、海外で障害のある人の権利向上を

図る研究所に勤めながら大学院にも通う。

撮影は遊歩さんの言葉に力をもらった浅野由美子さんの監督デビュー作。そして「どうすればよかったか」の藤野知明氏が撮影・編集・プロデュースを務め、二人三脚で作品を作り上げた。

叶わぬ夢や恋で絶望することもあった。それでも今ははっきりと言える。私は私が一番いい。あなたはあなたで一番いい。

私たちは1人では生きていけない。誰もが誰かと支えあいながら生きている。遊歩さんの軌跡を辿っていくと、私たちも一緒に、どこまでもいけそうな気がする。

(パンフレットより引用)



YMCA Today

■ホテル学校の就職活動は着実に数字を重ねており、約7割の在校生が内定をいただいています。御三家と言われるような老舗ホテルから、海外ホテルブランドをはじめとした新規ホテルや、京都や沖縄などのリゾートホテルまで、それぞれが希望するホテルに内定をいただいております。

また、1年生は夏休みに行くホテル実習先が決まりました。まだまだどんなホテルがあるかもわからない中ですが、夢への第1歩を踏み出そうとしています。スタッフ一同しっかりサポートしていきます。

■5月23日、「第23回東京YMCA会員大会」が開催されました。山手センターに90人が集まり、14人がオンライン配信を視聴しました。開会礼拝に続き、蒔田敏雄会員部運営委員長の挨拶で第2部を開会しました。星野太郎総主事からの東京YMCAの活動報告ののち、2026年度の会員部運営委員が推挙されました。

また、若槻史郎氏が名誉会員に

推挙された他、会員部運営委員や早天祈祷会の継続と発展にご尽力されたミッション委員会に「Volunteer of the year」の感謝状が贈られています。特に活躍した4人のユースリーダーが「Youth Volunteer of the year」として表彰を受けています。レクリエーションやキャンプソングを楽しんだ後に、第3部では、中期計画推進委員長の上田晶平氏と職員より、中期計画「TOKYO YMCA VISION 150」の5つの行動指針とプログラムについての進捗報告がありました。

会場では、能登半島地震・豪雨被災者支援のための物産販売を行いました。

■「日本YMCA同盟協議会」6/20～6/21(東山荘)、「第21回世界YMCA大会」7/19～7/25(カナダ・トロント)、「外国にルーツのある子どものサマーキャンプ」8/21～8/23(山中湖センター)、「第40回インターナショナル・チャリティーラン」9/26(都立木場公園)

担当主事 波々壁 賢

編集後記

「The Star in the West No.597」は50年続いた東京西クラブブリテンの最終版となった。

50年の歴史のあるブリテン、その編集方針、体裁、製作方法、配信方法等多少の違いはあったが、基本的には吉田明弘さんの主導的リードにあったものと思っている。日本区的最優秀ブリテン賞に輝いたこともあった。吉田明弘さんの功績は絶大である。楽しいシリーズもの(「メンバーの株式市況」、「こおちゃんのウェルネス」)も懐かしい。

東京ワイドウエストクラブのブリテンについては、方針・体裁(タイトル、デザイン)、編集担当者等々現時点では未だ何も決めていないが楽しみではある。

